

第7回

おいしい鶴岡

食の映画祭

2023年3月19日(日)

出羽庄内国際村 国際村ホール

(鶴岡市伊勢原町8-3-2)

10:00 start



フードライブにご協力おながいします

まだ食べられるけど消費しきれない食品を持ち寄る取り組みです。あなたの家の食品が誰かの役に立ちます。

当会場で受付! (詳しくは裏面へ)

各上映後
トークイベント
ゲスト

第1部
もったいないキッチン
*Liga
*ぼらんたす
(栗原穂子氏)

第2部
弁当の日
*内田美智子氏
ほか

第1部
9:30~12:10
1,000円

第2部
13:00~17:00
1,000円

◎小学生以下無料!

13:30 start



当日は会場にてお名前・ご連絡先の記入(コロナ対応)をお願いします。下記フォーマットで事前申請も可能です。

QRコードで
らく事前申請! 会場
で記入する手間
がはぶける!



食文化創造都市
鶴岡
City of Gastronomy
TSURUOKA

タイムテーブル

9:30

開場

10:00

もったいないキッチン 上映

11:40

食のボランティア活動紹介

*Liga

*ぼらんたす 栗原穂子氏

12:10

第1部終了 / 休憩

お弁当
販売アリ!!

13:00

第2部 開場

13:30

弁当の日 上映

15:15

スペシャルゲスト

内田美智子氏 講演

16:15

休憩

16:25

パネルディスカッション

17:00

終了

第1部 活動紹介 ゲスト

東北公益文科大学
Liga 食品ロス削減チーム

主にご家庭で余っている食品を集めてそれを一般の方へ配る活動で食品ロス削減を目指している団体です。また、その食品を使った料理教室などを開催して余りがちな食品の活用方法を紹介することで手軽に始められる食品ロス削減の啓発活動も行っています。

特定非営利活動法人
ぼらんたす
栗原 穂子 氏

ぼらんたすは、ボランティアをキーワードにして、人づくり・まちづくり・地域づくりを進めているNPO法人です。「らくやこども食堂」を主催するほか、こどもの居場所づくり活動を支援する「庄内こども食堂等地域ネットワーク」を立ち上げました。

フード ドライブ

当日の
持込みも
OK!!

フードドライブとは、家庭で余っている食品を集めて、食品を必要としている地域の子ども食堂や福祉施設等に寄付する活動です。

<対象となるもの>
常温で保存できるもの、未開封で包装が破損していないもの、賞味期限・消費期限まで2ヶ月以上あるもの、商品説明が日本語で書かれているもの、米は前年の秋に収穫された古米まで、アルコール不可
例えば…
缶詰、瓶詰、レトルト食品、インスタント食品、ジュースやお茶、乾物、お菓子、調味料、粉物など

第2部 トークライブ ゲスト

スペシャル
ゲスト

内田美智子氏

助産師

思春期保健相談士

1957年、大分県生まれ。
3000人以上の赤ちゃんの出産に立ち会ってきた、ベテラン助産師。年間100回の公演活動を行い、命の尊さを伝え続けている。

著書に『ここ 食卓から始まる生教育』、『いのちをいただく』（いずれも西日本新聞社、共著）、『お母さんは命がけであなたを産みました』青春出版社など。

パネルディスカッション

ファシリテーター：小野 愛美 氏

ゲスト

■ 渡部 英俊 氏 / 庄内弁当の日委員会
レストラン「キッチンfutaba」オーナーシェフ。2児の父。2年前に『子供が作る弁当の日』を読んで感銘を受け、“食べることは生きること”、“いつか自立する日のために”をテーマに、小学校5、6年生を対象とした料理教室を始める。庄内弁当の日委員会を仲間と立ち上げ、1人でも多くの人にこの映画に出会って欲しいと宣伝活動中。

■ 伊藤 野々美 氏 / 庄内弁当の日委員会
子育てで悩んだ経験からコーチングや対話というコミュニケーションを学び、仲間とDialogue in 庄内として、対話の場を開く活動を始める。学び続ける大人、ワクワクときめき楽しんで生きる大人に出会える街づくりを目指し、サスティナ鶴岡や、ナリワイALLIANCEなど、様々な市民活動に参加している。2児の母。子供料理教室を始めたヒデさん(渡辺英俊氏)の思いに共感し、委員会と共に活動中。